

令和6年度
特色選抜実施要項



愛知県立古知野高等学校

〒483-8331 愛知県江南市古知野町高瀬1番地
電話 0587-56-4767 (全日制職員室)
FAX 0587-53-0989
ホームページ <https://kochino-h.com>

令和6年度愛知県立古知野高等学校特色選抜実施要項（令和5年10月24日修正）

1 出願資格

本校 { 地域ビジネス・ITビジネス科
生活文化科
福祉科 } の特色選抜に出願することのできる者は、次の(1)から(3)までのいずれかに該当し、かつ、(4)に該当する者とする。

- (1) 中学校若しくは義務教育学校を卒業した者、又は中等教育学校の前期課程を修了した者
- (2) 令和6年3月に中学校若しくは義務教育学校を卒業する見込みの者、又は中等教育学校の前期課程を修了する見込みの者
- (3) 学校教育法施行規則第95条各号のいずれかに該当する者
ただし、同条第1号又は第2号に該当する者については、令和6年3月に修了する見込みの者を含む。
- (4) 本校当該学科の教育内容を理解し、その教育内容に関連する明確な進路目標と本校で学習する強い意欲を有する者

2 特色選抜において本校の各学科が求める生徒像

次の(1)から(3)の全てに該当する生徒であること。

地域ビジネス・ITビジネス科

- (1) ビジネスに関心があり、積極的に行動できる生徒
- (2) 地域貢献や企業と連携した活動に興味のある生徒
- (3) ICTやプログラミングに興味のある生徒

生活文化科

- (1) 食物・被服に関して興味・関心をもち、何事も吸収しようとする意欲のある生徒
- (2) 学業・部活動だけでなく、ボランティア活動などに取り組みたいと考えている生徒
- (3) 知識・技術の習得に向けて、根気強く取り組める生徒

福祉科

- (1) 福祉や介護に関心がある生徒
- (2) 自分と周りの人を大切にできる生徒
- (3) 何事にも向上心をもち一生懸命取り組める生徒

3 定員

特色選抜の定員は、令和6年度募集人員の発表後に公表する。

なお、令和5年度募集人員に基づいて算定した場合は、

{ 地域ビジネス・ITビジネス科 32人程度
生活文化科 8人程度
福祉科 8人程度 } までとなる。

4 出願の手続き

出願に当たっては、「出願情報」等を、次の期間に愛知県公立高等学校入学者選抜Web出願システムにより登録する。

手続きは、令和6年1月25日（木）の9時から同年2月1日（木）の15時までに行う。

5 入学検査

- (1) 実施期日
令和6年2月6日（火）
- (2) 面接
集団面接とする。
- (3) 基礎学力検査
国語、数学及び外国語（英語）の基礎的な内容とする。
ただし、外国語（英語）の聞き取り検査は行わない。

6 合格発表の日時及び方法

令和6年2月8日（木） 12時
愛知県公立高等学校入学者Web出願システムのマイページで発表する。
なお、掲示による合格者の発表も行う。

7 検査当日の留意事項及び合格者登校日の日程等

- (1) 検査当日の留意事項については、令和6年2月2日（金）までに、本校ウェブページに掲載するので、志願者は必ず確認すること。
- (2) 合格者登校日の日程等については、令和6年3月8日（金）までに、本校ウェブページに掲載するので、合格者は必ず確認すること。
(URL : <https://kochino-h.aichi-c.ed.jp/>)



地域ビジネス・ITビジネス科 スクール・ポリシー

- 1 育成を目指す資質・能力に関する方針
 - ビジネスに関する専門的な知識と技術を身に付け、地域や産業界の発展に貢献できる人
 - 地域や産業界の課題解決に向けて、多様な人々と協働できる人
 - 実際のビジネスに興味をもち、実践的・体験的な学習活動に取り組むことができる人
 - ビジネスアイデアを考案したり、地域や産業界へ提案したりすることができる人
- 2 教育課程の編成及び実施に関する方針
 - ICTを活用する設備等を整備し、地域産業を支える人材育成に必要な実習を行います
 - 地域や企業の方と協働して、課題解決に向けて取り組む活動を充実させます
 - 企業と連携した魅力ある商品及びサービスの開発など、実践的学習活動を充実させます
 - ペアやグループでの活動を取り入れた主体的・対話的で深い学びを実践します
- 3 入学者の受入れに関する方針
 - ビジネスに関心があり、積極的に行動できる人
 - 地域貢献や企業と連携した活動に興味のある人
 - ICTやプログラミングに興味のある人

生活文化科 スクール・ポリシー

- 1 育成を目指す資質・能力に関する方針
 - 家庭に関する専門的な知識と技術を身に付け、社会で幅広く活躍することができる人
 - 多様な価値観を尊重し、他者とともに課題を解決することができる人
 - 創造性があり、経験したことのない状況でも自律的・主体的に行動することができる人
- 2 教育課程の編成及び実施に関する方針
 - 被服・食物に関する実習を重視し、1年生から毎週実習を実施します
 - 実習科目を中心に分割授業を実施し、個に応じた指導を重視します
 - 「課題研究」では4講座を開設し、自ら計画し、考える課題解決型の学びを実現します
 - ボランティア活動などの交流を通して、コミュニケーション能力を高める家庭クラブ活動を実践します
 - 外部講師を招いた講習会の実施、キャリア教育の一環としての就業体験、資格取得・各種コンクールへの挑戦など様々な取り組みを行います
- 3 入学者の受入れに関する方針
 - 食物・被服に関して興味・関心をもち、何事も吸収しようとする意欲のある人
 - 学業・部活動だけでなく、ボランティア活動などに取り組みたいと考えている人
 - 知識・技術の習得に向けて、根気強く取り組める人

福祉科 スクール・ポリシー

- 1 育成を目指す資質・能力に関する方針
 - 福祉・介護の専門的な知識と技術に基づき、状況に応じた介護を実践できる人
 - 互いの価値観を認め、相手の立場に立って考えられる人
 - 多様な人と関わるためのコミュニケーション方法を身に付け、実践できる人
 - 福祉・介護の専門職として、課題解決に向けて他者と協働できる人
 - 地域に貢献しようとする強い意志を持ち続けることができる人
- 2 教育課程の編成及び実施に関する方針
 - 個に応じた指導を行い、全員の介護福祉士国家資格取得を目指します
 - 「課題解決型学習」を推進し、課題解決能力や協働的態度を育成します
 - ペアやグループでの活動など対話的な学びを重視します
 - 介護実習の学びを充実させ、質の高い専門的知識・技術の習得を目指します
 - 地域を学びのフィールドとし、地域福祉の推進を目指します
- 3 入学者の受入れに関する方針
 - 福祉や介護に関心がある人
 - 自分と周りの人を大切にできる人
 - 何事にも向上心をもち一生懸命取り組める人